

科目名	臨床柔道整復学:総合 I						
分野	専門分野	担当教員	鈴木 美波				
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習	
時間数	60		4				
科目の概要	柔道整復国家試験対策の一環として、運動学・リハビリテーション医学の復習・総合演習を行う						
学習の到達目標	基本用語の理解から応用が出来るよう関連付け、国家試験解答時に裏付けのある解答作成ができる						
成績評価の方法と基準	授業内テストと期末試験で6割以上の得点						
使用テキスト	運動学・リハビリテーション医学教科書、それに関する参考書						
参考文献							
実務経験を有する者	○						
講義計画	講義内容						
1	実力試験・ガイダンス						
2	神経・筋学復習						
3	運動方向・面・軸・ベクトル						
4	立位重心歩行						
5	歩行復習・原始反射と姿勢反射						
6	反射の経路と反射運動						
7	共同運動と連合反応						
8	上肢帯運動学						
9	下肢運動学						
10	体幹運動学						
11	リハビリテーションの理念、障害・障がい者とは						
12	障害学(ICIDHとICF)						
13	障害学(廃用性症候群)						
14	障害学(脳卒中を中心に)						
15	総合評価(まとめ)						

16	失認失行について
17	年齢と障害(廃用性症候群)
18	拘縮とは
19	疼痛の種類・医療関連職種について
20	理学療法(運動・物理・牽引)①
21	理学療法(運動・物理・牽引)②
22	作業療法とは
23	自助具・装具
24	高齢者のリハ・骨粗しょう症①
25	高齢者のリハ・骨粗しょう症②
26	認知症と高齢者の自立支援
27	機能訓練士に必要な知識
28	脳卒中とパーキンソン病
29	脳卒中と失認失行(総合問題)
30	総合評価(まとめ)

(2026年度)